

香川大学教育学部による出前講座②（２年） を実施しました

６月７日、香川大学教育学部から片岡元子先生をお招きし「**幼児期の教育—遊んで大きく育つ**」というテーマで、教育創造コースの２年生にご講義をいただきました。



１ はじめに

- 幼稚園とは？
- 根っこを育てる
- 幼児期を取り巻く文化的・社会的環境
- 幼児期の教育—遊んで大きく育つ

２ 幼児期の教育（幼稚園教育）について

教育基本法・学校教育法・幼稚園教育要領第１章総則

３ 幼稚園における遊び

- （１）遊びを通した総合的な指導
- （２）環境を通して行う教育

４ 保育者の役割

- （１）保育者の役割
遊びのモデル
- （２）人的環境としての保育者

５ 終わりに

○附属幼稚園の活動の中で

- ・子どもは遊びの中でどんなことを感じたり、考えたりしているのか
- ・保育者は、子どもたちの遊びをどのように援助しているのか

遊んであげる
遊んであげるのと
先生と一緒に
遊ぶのとは
全く違います。
前者は育とうとしている
お子さんの自主性を
そこなってしまうです。
内田信子（1988）『まごころの
保育 堀合文子の言葉と実践
に学ぶ』小学館 より



教育創造コース２年生は、６月２０日に初めて附属幼稚園を訪問します。その時は、今回片岡先生から教えていただいた観点「**子どもは遊びの中でどんなことを感じたり、考えたりしているのか**」、「**保育者は、子どもたちの遊びをどのように援助しているのか**」について留意し、よく観察しながら、現場から学びたいと思います。

本日は、お忙しいなか、本当にありがとうございました。